

良性肝細胞性結節の病理学的研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2019年1月10日～2022年3月31日

〔研究課題〕

良性肝細胞性結節の免疫組織学的、分子生物学的研究

〔研究目的〕

肝臓に発生する悪性腫瘍である肝細胞癌と区別（鑑別）することが非常に重要な病変に、良性肝細胞性結節という病変があります。これらの中には肝細胞腺腫や限局性結節性過形成とよばれる病変がふくまれます。これらの病理学的性格を調べます。

〔研究意義〕

良性肝細胞性結節の性格を、免疫組織化学的（抗原抗体反応を用いた特殊な染色法）や分子生物学的に調べることにより、その臨床診断や顕微鏡診断の正確さが向上し、最終的に日常診療に役立つこととなります。

〔対象・研究方法〕

主な研究対象として、肝細胞腺腫 20 結節以上、そしてそれと比較するための病変として限局性結節性過形成 20 結節以上を用います。これらの組織を免疫組織化学的、分子生物学的手法を用いて調べます。

〔研究機関名〕

帝京大学医学部附属病院病理診断科、同医学部病理学講座、その他関連外部施設

〔個人情報の取り扱い〕

・個人情報は匿名化し、かつ、漏洩のないように厳重に管理します。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者：近藤福雄

住所：〒173-8606 東京都板橋区加賀 2-11-1 帝京大学医学部附属病院病理診断科

TEL：03-3964-1211（代表）〔内線 30524〕